

家族の紹介

Michio: Bob, let me introduce my family. This is my wife, 紹介するときの表現 Satoko. This is Ken. Ken is a college student. And this is Yuri. Yuri is a high school student. And this is our pet, Milk. 当人をさしている言い方

Satoko: Welcome to our house! Nice to meet you.

Bob: Nice to meet you, too. I'm Bob Jackson. Call me Bob, please.

Satoko: Please come on in.

Michio: Bob, please take off your shoes here. In Japan we take off our shoes before getting into.

Bob: I see. 了解の表現

Bob: Mrs. Ohno, could you do me a favor? 頼みごとをするときの表現

Satoko: Yes, what is it?

Bob: I'm a little bit thirsty. I'd like some coke, please.

Satoko: Sure.



語句

let ~	~させる
introduce	紹介する
Welcome to ~	~へよくいらっしゃいました
call me ~	私のことを~と呼んでください
come on in	さあさあお入りなさい

take off ~'s shoes	くつをぬぐ
get into ~	~の中に入る
a little bit	少しばかり
thirsty	のどがかわいた
I'd like ~	~が欲しいのですが
Sure.	いいですとも。

メインテーマ

紹介のしかた / 「わかりました」の言い方 / お願いの表現

(日本語訳)

道夫: ボブ, 家族を紹介しよう。家内の里子。こっちが健。大学生。そして由里。高校生だよ。そしてわが家のペット, ミルクだ。

甲子: わが家へようこそ。はじめまして。

ボブ: はじめまして。ボブ・ジャクソンです。ボブと呼んでください。

甲子: どうぞお入りになって。

道夫: ボブ, ここでくつを脱いでね。日本では家の中に入るときはくつを脱ぐんだ。

ボブ: わかりました。

ボブ: 大野さん, お願いがあるんですが。

甲子: ええ, なあに?

ボブ: ちょっとのどがかわいたんです。コーラをもらえますか。

甲子: いいわよ。

たいせつな表現

5 紹介のしかた

人を紹介するときには, **Let me introduce my ~.** と自分との関係を明らかにしておいたあと, その人の名前を **This is Mr./Ms. ~** と言ったり, 逆に **This is ~, my ~.** と名前を先に言って, そのあと続けて, 自分との関係とかその人の役職などを述べたりすることが多いようです。

6 「わかりました」の言い方

相手の言うことが理解できたときは, **I see.** とか **I understand.** と言います。よく聞き取れなかったときには **Pardon?** と言います。相手の言ったことがわからないときに黙ってはいけません。しかし, **Pardon?** を何回もくり返すのもまずく, せいぜい2回まで。それでもわからないときには, **I don't understand.** と言うべきです。

7 お願いの表現

人に何かをお願いするときには, **Could you do me a favor?** とか **Can I ask you a favor?** などと切り出すといいでしょう。お願いの内容を聞いたみて, もし断るときには, **I'm sorry, but I have to ~.** 「悪いんですが~しないといけないので」とか **I'm afraid I can't ~.** 「残念ですが~できないので」などと言います。